

第30回	これであなたも壁紙博士		平成21年 9月 15日 (火)	
	進行役	伊藤 和洋(円建築積算)	特別講師	サンゲツ(株)

質問に対する講師の回答及び補足説明

番号	質問事項	回答及び補足事項
1	塗装用のクロスがあると思いますが、長所・短所等をご教示ください。	長所:単なる塗装に比べ意匠が楽しめます。塗装調クロスと比べ、ジョイントが目立ちにくい。 短所:塗装調クロスと比較して、材工価格が割高で、施工工期が長くなる。
2	単価はA級とかB級とかでカタログが分類されていますが、不燃・準不燃とかの防火性能に関係なく単価設定は同じなのでしょうか。気をつけるものがあればご教示ください。	商品は等級で幅があります。施工代について、商品の種類によって、たとえば高級品の柄入りもの、珪藻土等の特殊商品は施工代が割高になります。従いまして材工価格は違いがあります。
3	非常に種類が多くて実際に施工される場合には、大型物件の事務所・商業施設以外は、小売りになる(同じロットが沢山出荷されない)と思いますが、単価設定はどうされていますか。	種類・ロットに関係なく、同等級であれば同じです。 施工店単価では、諸条件で変わる可能性があります。
4	カーテンの材料ロス(見付面積に対して)はいかほど見て見積すれば良いでしょうか。レース・ドレープ・ケースメントで同じでしょうか。ご教示ください。	ヒダ倍率と生地の余裕(割付)を考えます。ヒダ倍率は、通常2倍ヒダが多い。実際のカーテンm2数は開口の2倍になります。割り付けについて、たとえばサッシュ寸法がW2000*H2500としますと、幅方向に約10%で、2200程度になります。高さは掃出しであれば、ほぼサッシュ寸法5%で、2650程度、腰壁であれば、約150~300程度のプラスになります。但し、暗幕仕様はもう少しロスが必要です。(要相談)
5	後々の改修工事で、下地調整が楽(安上がり)なクロスがあればご教示ください。	下地調整が楽なクロスというものは特にありませんが(どんなクロスでも下地調整は必要となります)、厚手のクロスを施工することで下地の不陸を目立たなくすることは出来ます。
6	どのようなクロスの貼り方がありますか。	一般の壁紙は、クロス本体に糊付けしますが、掲示板等の特殊商品は、下地基材に糊付(業界用語では向こう糊)します。織物クロス・和紙の高級商品は、下地に袋糊といって、捨張します。(現在は少ない。)施工代はそれぞれ変わります。
7	消臭クロスの効果はどのくらいありますか。	環境により異なりますが、約5~10年間効果は持続します。